

高知憲法速報

№111 2007. 3. 22
 発行：高知憲法会議事務局
 088-872-3406
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

改憲手続き法案 4月13日衆議院通過狙う

衆議院憲法調査特別委員会は今国会になって審議を行わないまま、公聴会の日程を決めて、議案採決の前提をつくらうとしています。20日の理事懇談会で公聴会の日程を決め、22日の委員会で議決する予定です。現在決まっている22日の中央公聴会に続いて、3月28日に新潟と大阪で地方公聴会同時開催、4月5日に2度目の中央公聴会を開催する予定です。

昨年5月25日に与党案、民主党案それぞれの案が国会に提出されましたが、委員会ではわずか36時間の審議で、共同修正案をめざす協議が行われながら最終的な修正案は提出されず、曖昧さを残したままの公聴会です。国民の多くが法案について詳しいことは知らされないまま、世論調査では手続きのための法案があっても良いと答えているのが現状です。

一斉地方選挙前半の知事選挙が終わるのを待って、4月12日に委員会採決、4月13日に衆議院本会議採決の日程で進むと報道されています。

自民党靖国派 さらに改悪を提起

改憲手続き法案の今国会成立をめざし強硬姿勢を強める自民党の中から、「民主党との協議で譲歩しすぎている、修正を見直せ」との異論が出ています。

右翼改憲団体の日本会議のホームページによると、13日に開かれた国会議員懇談会の勉強会では、「公務員・教員の地位利用の禁止に刑罰を復活させる、偏向・虚偽報道への規制を復活させる、国民投票手続きの3年間凍結を止め直ちに施行する」などの見直し要求が出されました。この会には、古屋圭史氏ら安倍首相に近い有志議員が参加しています。古屋氏は日本会議国会議員懇談会の副会長。首相の靖国神社参拝、歴史教科書問題、教育基本法問題などで安倍首相らとともに急先鋒の役割を担ってきました。

街頭宣伝など法案の問題点を広めよう

3月17日(土)こうち九条の会定例の街頭宣伝には6人が参加し、憲法署名95筆、改憲手続き法反対署名81筆が集まりました。「戦争経験者で2度と戦争はゴメンだ、がんばってください」と握手を求める方もいました。3月19日は20日の集会の案内を兼ねて宣伝、3月22日は堺町陸橋の上からプラスタ宣言、23日も宣伝を行います。

署名集約状況 3/22現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	14,055
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,320
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		
街頭署名		3,499
小計		63,144
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	65,324
こうち九条の会街頭署名		4,502

一斉地方選挙の関係で街頭の宣伝署名活動を次のように変更します。

3月29日(木) 憲法会議宣伝署名 5:15～

4月7日(土) 九条の会署名 14日に延期

4月9日(月) 憲法会議宣伝署名 5:15～

4月19日(木) 憲法会議宣伝署名 中止

4月21日(土) 九条の会署名 28日に変更

Yahoo 憲法改正アンケートの結果

1月4日から10日まで行われた憲法改正に賛成か反対かの投票結果です。投票総数63542票

反対 53% 33082票

賛成 45% 28565票

関心がない 3% 1895票